

# デジタル資産証券の 新基準



Prometheum

2024年5月7日

# Prometheumの紹介

## 初のSECおよびFINRA登録デジタル資産インフラストラクチャー・ソリューションの構築

### 会社概要

- Prometheumは**連邦証券法（FSL）に準拠した高度な市場技術を開発し、デジタル資産証券（DAS）の取引、清算、決済、保管のためのプラットフォームを提供**しています。
- Prometheumの使命は、デジタル資産取引に必要な**投資家保護、公正で秩序ある市場、透明性、顧客資産と資金の適切な分離をもたらす**ことです。
- **Prometheumの技術が対応可能な市場は、暗号通貨にとどまりません。** Prometheumの汎用的な技術インフラは、1933年証券法に従って有価証券として認定されるすべてのデジタル資産を取り扱うことができます。

### 即稼働ソリューション



**01. トレーディング**  
機関投資家と個人投資家の双方に向けたDAS取引。



**02. 決済と清算**  
リアルタイム決済。出金と入金**はブロックチェーン、スマートコントラクト、マルチシグウォレットを活用。**



**03. カストディ（保管）**  
DAS のカストディは、**認証カストディアンであるPrometheumの特別目的ブローカーディーラー（SPBD）**が行います。

### 会社組織



**Prometheum, Inc.**

**Prometheum ATS**

DASの登録ATSを運用

トレーディング

**Prometheum Capital**

DAS用SPBDを運用

保管、清算、決済

**ProATSとProCap はともにSECに登録されたFINRA会員**

**デジタル資産証券**とは、33年証券法における証券の定義を満たすデジタル資産と定義されます。その例としては、株式、オプション、ETF、投資信託、投資契約、マネーマーケットなどがあります。

### 設立

2017

### 総従業員数

45

### 本社

ニューヨーク

### 創業者

**Aaron Kaplan**

共同創業者 & 共同CEO

**Benjamin Kaplan**

共同創業者 & 共同CEO

01

# 現在の業界の問題と シナリオ

# デジタル資産業界における広範な問題は、顧客と投資家の双方に損害をもたらした

顧客と投資家は、ハッキング、倒産、資産の損失、その他業界全体のシステム上の問題により、2021年から2023年にかけて1,000億ドル以上の損失を被った。

## 暗号通貨取引所



89億ドル

“SEC、暗号資産取引プラットフォームFTXで投資家を欺いたとしてサムエル・バンクマン・フリード氏を告発”  
- SEC プレス・リリース (2022年12月)



13億ドル

“暗号金融業者ブロックファイが破産申請、FTXの暴露を理由に”  
- ロイター (2022年12月)

## ヘッジファンド



35億ドル

“暗号ヘッジファンドのスリーアローズキャピタル、市場暴落で清算に突入”  
- CNBC (2022年6月)

## ブローカー/レンダー



12億ドル



13億ドル

“ボイジャーとセルシオの崩壊後、怒った暗号投資家が法廷で乱闘中”  
- ブルームバーグ (2023年4月)

## 暗号トークン



600億ドル

“SEC、テラフォームとドゥ・クオンCEOを暗号詐欺で告訴”  
- SEC プレス・リリース (2023年2月)



30億ドル

“流動性危機の後、FTXトークンのFTTはゼロに向かう”  
- Decrypt (2022年11月)

## デジタル資産業界の問題点

顧客注文に反する取引

フロントランニング取引

資産の混同

ポンプアンドダンプ売り抜け

市場操作

ハッキングによるトークンの盗窃



# 米証券取引委員会（SEC）は、顧客と投資家のためにデジタル資産市場を規制・改善するための措置を講じる

## Part 1 – ガイダンス

### 暗号通貨規制に関するSEC規則とガイダンス

2017

**1/17:** 米証券取引委員会（SEC）のJay Clayton委員長がDAO報告書を発表し、デジタル資産の募集、販売、取引に米国証券法が適用される可能性があることを述べた。

**11/17:** Clayton SEC委員長、暗号通貨とイニシャル・コイン・オファリング（ICO）に対する個人的見解を表明する声明を発表。

2019

**4/19:** SECが「デジタル資産の投資契約分析の枠組み」を発表

**7/19:** SEC、「デジタル資産証券のプロカーディーラーのカストディに関する共同スタッフ声明」を発表

- 4段階のプロセス

2020

**9/20:** SEC、デジタル資産証券決済におけるATSの役割を定義。

**12/20:** SEC、特別目的プロカーディーラー（SPBD）に関する包括的な枠組みを提供。

2021

**8/21:** Gensler委員長は、暗号トークンの大半が未登録証券であることを強調し、暗号通貨市場は「詐欺、詐欺、乱用が横行している」と言及した。

2023

**12/23:** Gensler委員長は声明の中でPrometheumを引き合いに出し、「…プロカーディーラーは現在、金融業界規制機構（FINRA）に登録し、特別目的プロカーディーラーリリースに従って業務を行うことになっている」と述べた。

## Part 2 – 執行

### ステーキング、レンディング、カストディ、トレーディング、マーケティングにわたる広範な施行

#### ステーキング

**2023年2月:** 米証券取引委員会（SEC）はKrakenに対し、無登録のステーキング・アズ・ア・サービス（SaaS）プログラムの中止と罰金3,000万ドルの支払いを命じた。

#### レンディング

**Feb 2023:** BlockFi社は、暗号の提供・販売の登録を怠ったとしてSECに告発され、1億ドルの罰金を科せられた。

**Jan 2023:** Nexo は同様の容疑でSECから4500万ドルの罰金を科された。

#### 取引/非規制取引所

**Jun 2023:** SECは、Binanceと創業者であるChangpeng Zhao氏に対して、未登録の取引所、証券会社、清算機関の運営、Binance USプラットフォームにおける取引管理と監視の虚偽表示、未登録の有価証券の募集と販売など、13の罪状で告発した。

**Jun 2023:** SECはCoinbaseを、未登録の国営証券取引所、プロカー、清算機関として運営し、暗号資産ステーキング・アズ・ア・サービス（SaaS）プログラムの提供および販売を登録しなかったとして告発した。

**April 2023:** Bittrex とその前最高経営責任者（CEO）であるWilliam Shihara氏は、未登録の取引所、プロカー、清算機関を運営していたとしてSECから告発された。

## 暗号関連のSEC強制捜査が活発化

過去12カ月間に30件の強制執行



“本日の措置により、暗号市場は規制の明確性の欠如ではなく、規制遵守の欠如に苦しんでいることが明白になった。

- SEC委員長 Gary Gensler（2023年4月）

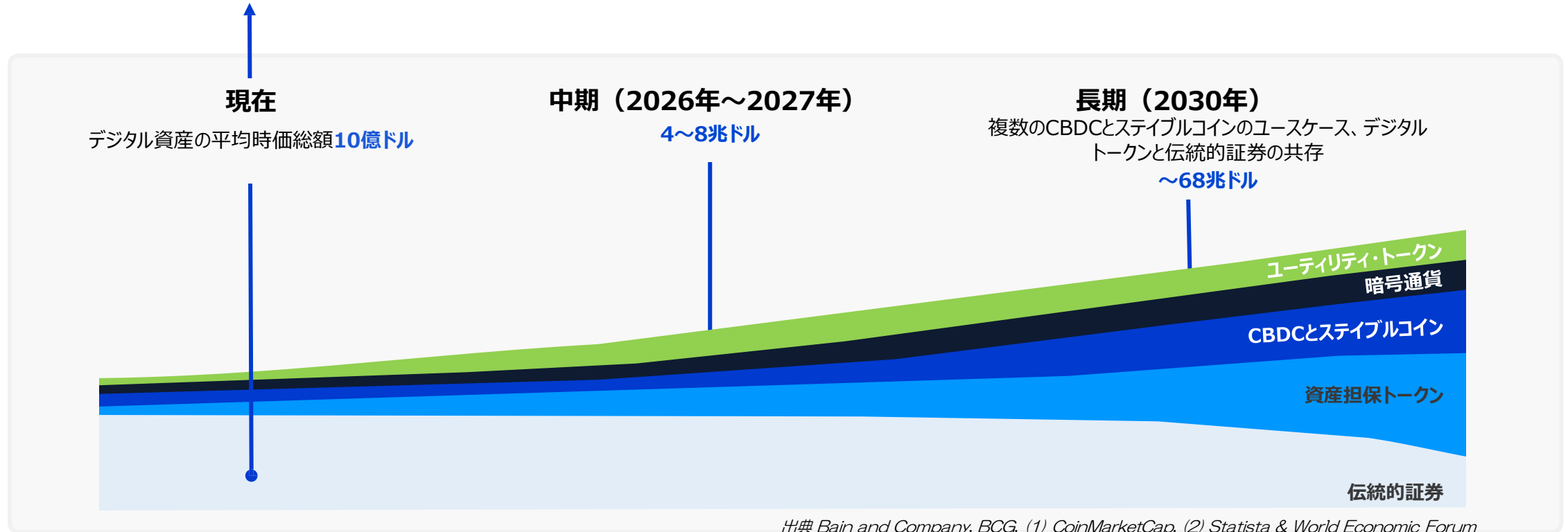


「コインランドリーのトークンに人々が投機しないのには理由がある」

- 前SEC委員長 Jay Clayton（2018年4月）

# デジタル資産証券業界の規制改革は、大きな成長を促す可能性を秘めている

## 2023 -岐路に立つデジタル資産産業 -米連邦規制が信頼を取り戻し、デジタル資産の新時代を迎える。



### アセット・トークナイゼーション（資産のトークン化）の推進に重要な役割を果たす主な駆動要因



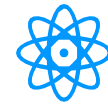
規制環境の整備



テクノロジーの急速な進化



機関投資家および個人投資家の参入



人材獲得と資本流入

02

**Prometheus**

- **正しい**方法で

デジタル資産を**再構築**する

# 目的に特化した垂直統合型デジタル資産証券（DAS）ソリューション

Prometheumの垂直統合型ブロックチェーン対応テクノロジーは、連邦規制を遵守し、取引のあらゆる側面、および取引後のプロセスを管理・対処するために特別に設計されています。

## 提供予定サービス

SEC登録

FINRAメンバー

### 01. トレーディング

Prometheum ATS 取引システムは、ウェブベースのフロントエンドと注文管理システム、そしてアルゴリズムトレーダーや社内フロントエンドとのシームレスな統合を容易にする API を顧客に提供します。

### 02. 決済と清算

ブロックチェーン技術、スマートコントラクト、マルチシグネチャウォレットを活用し、効率性と安全性を高めたリアルタイム決済。

### 03. カストディ（保管）

SPBDを通じて、Prometheumは顧客にさまざまな保護を提供しています。これは、顧客が従来の証券取引で信頼を寄せてきた、よく知られた安全対策を反映したものです。

複数のレイヤー1ブロックチェーンに対応可能な汎用性の高いインフラストラクチャー

### ブロックチェーンの例



Ethereum



Solana



Polkadot

### 保管資産



Ether

ProCapはイーサリアムのETHのカストディ・サービスを提供します。

## 垂直統合型ソリューションの利点

### 包括的なリスク管理

トレーディング・システムとカストディ・システムの相互接続は、企業のリスク管理に役立つ透明性を高めます。

### 効率的な顧客体験

顧客はエンド・ツー・エンドで効率的なオンボーディング、取引、決済プロセスを利用できます。

### テクノロジー展開の最適化

テクノロジーの構築は、取引のライフサイクル全体にわたって包括的であり、イノベーションを解放し、迅速な製品や資産の立ち上げを可能にします。




# 市場の進化とPrometheumへの道

Prometheumのエコシステムは、暗号市場と伝統的な証券市場の両方の特徴を利用しています。ブロックチェーンと連邦証券法の組み合わせを利用することで、Prometheumは市場の未来を創造します。

Tradigital暗号通貨市場ets	Traditional伝統的市場rkets
<p>州の規制監督</p> <p>送金業者免許</p> <p>州認可信託</p> <p>一貫性のない規制監督連</p> <p>邦政府による規制の欠如</p> <p>送金用に制定された送金業者法</p>	<p>DTCC (米国証券保管振替機関) / NSCC (米国証券清算機構) / OCC (オプション清算機関)</p> <p>証券移転代行会社</p> <p>取引ライフサイクルにおける手作業による実装</p> <p>資産クラスごとに細分化された市場</p> <p>取引2日後決済</p>

対



- 認可保管機関
- 即時決済
- DTCC/NSCC/OCC不要
- 移転代行業者不要
- SAB 121準拠
- 顧客保護規則 (15c3-3) の遵守
- SEC登録/FINRA会員
- オンチェーンで発行・譲渡される有価証券をサポートする新たな市場構造の提供
- 機関投資家の導入を促進

# 連邦政府の監督と適切な組織体制により、責任ある垂直統合型のソリューションが可能に

## 子会社を通じて分離された機能



**Prometheum, Inc.**

### Prometheum ATS (ProATS)

DAS取引の登録ATSを運営

### Prometheum Capital (ProCAP)

DASの保管、清算・決済のための  
SPBDを運営

ProATS、ProCapともに  
SEC登録 FINRAメンバー

A

#### 機能間の明確な分離

Prometheumは、(i) 取引と(ii) 清算、決済、保管を別々の子会社を通じて明確に分離する予定です。Prometheumの分離により、ライフサイクルの各段階で強力な牽制と均衡が可能になります。

B

#### 連邦証券法 (FSL) の厳守

Prometheum ATSは、顧客を保護し、公正で秩序ある市場を提供するために、FSLを遵守しています。

## Prometheum vs その他

多くのデジタル資産は現在、垂直統合されたプラットフォームや取引所で取引されており、連邦証券法が提供する規制上の保護を欠いている。



### Prometheumの差異点

Prometheumは、顧客に対して不利な取引を行ったり、マーケットメイクに参加したりすることはありません。



すべての顧客資金とデジタル資産証券は、規則15c3-3に従って会社の資産から分離されています。Prometheumは、盗難、紛失、不正または偶発的な使用から保護するため、保管するデジタル資産証券を独占的に管理しています。



Prometheumの業務は、デジタル資産証券の取引、取引の実施、保管の維持、およびATSの運営のみに限定されています。



Prometheumは、自社のプラットフォームで提供されるDASの分散型台帳技術と関連ネットワークの評価を実施します。



Prometheumは、すべての顧客との間で、顧客のためにデジタル資産証券の受領、保管、売却、譲渡、保管、清算、およびその他の取引に関する条件を概説する文書化された契約を締結します。

# 連邦認可の取得は困難を伴うが、デジタル資産産業の長期的な健全性と成長には不可欠

## Prometheumのライセンス

### BD/ATS登録 | トレーディング

2021年7月、Prometheumの証券子会社であるPrometheum Ember ATS Inc. (以下「Prometheum ATS」) は、ATSの運営と、認定投資家および非認定投資家にDASの購入、売却、管理機能を提供することを認可されました。

SEC登録

FINRA会員

### SPBD登録 | 清算、決済、カストディ

2023年5月、Prometheum Capital (ProCap) はDASの特別目的ブローカーディーラー (SPBD) として営業する初の承認を受けました。2023年12月の追加承認を経て、ProCapはデジタル資産証券の清算および決済を行うことが許可されました。

SEC登録

FINRA会員

## SECのコメント

「誤解なきよう、暗号通貨プラットフォームの一般的な運用方法に基づけば、投資アドバイザーは、それらを適格な保管者として信頼することはできない。」

- 投資顧問会社のカストディに関する規則案に関するSECの声明 (2023年2月)

「私たちは成功を収めました。とある暗号通貨取引業者が特別目的ブローカーディーラーとして登録されました。」

- CNBCのインタビューでGary Gensler委員長 (2023年6月)

「投資家は米国証券法の恩恵を受けており、暗号通貨も同様であるべきで、これらのプラットフォーム (CoinbaseとBinance) はコンプライアンスを遵守し、投資家を保護する必要がある。」

- CNBCのインタビューでGary Gensler委員長 (2023年6月)

「私は、特別目的ブローカーディーラー・リリースが実行可能であることが証明されていないとすることに同意しない。このイニシアチブの期限はまだ切れておらず、ブローカーディーラーは現在、特別目的ブローカ・ディーラー・リリースに従って営業するために金融業規制機構に登録している。」

- Gary Gensler氏、Promtheumに言及  
SECの規則制定申請却下に関する声明より (2023年12月)

## Prometheusは、デジタル資産証券のATSを運営する、 米国で連邦政府に登録された数少ない企業の1つ

	法管轄	ライセンス/規制	ライセンス範囲	ライセンスの制限 /事業の焦点	ライセンスの取得と利用 *
送金業者免許、 またはそれに準ずる認可	州によって異なる	州金融規制機関	仮想通貨を含む他の通貨を 送金または交換する2者間 の仲介を可能にする。	デジタル資産証券の取引や ステーキングはできない。	
トークン証券ATSの 米国連邦ライセンス	米国連邦政府	SECとFINRA	1933年証券法に基づき有価 証券とみなされるデジタル資産 について、事業者がATSを運 用することを許可する。	一般的に発行プラットフォームで 発行される未公開株証券に重点 を置いている。これらの証券はまた、 認定投資家のみが取引可能であり、 証券代行業者の支援を必要 とする。	
デジタル資産ATSの 米国連邦ライセンス	米国連邦政府	SECとFINRA	1933年証券法に基づく有価 証券として適格なデジタル資 産のATSの運営を認める。	投資契約としての暗号通貨、株式、 またはデリバティブ商品であるかど うに関わらず、焦点は一般投資家 および機関投資家がデジタル資産 証券を取引できるようにすることであ る。	

\*このリストはすべてを網羅するものではなく、これらのライセンスを使用して営業している全企業のごく一部である。  
本プレゼンテーションのいかなる内容も、FINRAまたはその他の規制当局がPrometheusの事業、またはPrometheusが提供する  
可能性のあるいかなる商品またはサービスを保証または支持していることを示唆するものではありません。

# Prometheumは、現在、デジタル資産証券の清算、決済、保管を行うことができるSEC登録企業であり、FINRA会員企業である唯一の企業

	Jurisdiction 法管轄	Licensed By/Regulated By ライセンス/規制	License Scope ライセンス範囲	License Limitations ライセンスの制限	Licensor ライセンス取得者
州信託ライセンス*	州によって異なる	州規制局	非保証デジタル資産の保管、不換紙幣の保管、決済。	デジタル資産証券の保管、清算、決済を行う権限はない。	 BitGo.  GEMINI  coinbase  PAXOS
国立信託銀行の認可	米国連邦政府	OCC	デジタル資産証券の保管、預金受入、融資など、特定の銀行業務を行う権限を有する。	SECに証券ブローカー・ディーラーとして登録されておらず、またFINRAの会員でもないため、顧客に対してFDICまたはSIPCの保護を提供したり、清算、決済を行うことはできない。	 anchorage digital
特別目的ブローカーディーラー	米国連邦政府	SECとFINRA	個人投資家および機関投資家に代わって、デジタル資産証券の清算、決済、保管を行う権限を有する。	非デジタル資産証券または非証券デジタル資産の保管は認められていない。	 Prometheum

\*このリストはすべてを網羅するものではなく、これらのライセンスを使用して営業している全企業のごく一部である。本プレゼンテーションのいかなる内容も、FINRAまたはその他の規制当局がPrometheumの事業、またはPrometheumが提供する可能性のあるいかなる商品またはサービスを保証または支持していることを示唆するものではありません。



# Prometheumは、あらゆるタイプの取引参加者に対応する 高速で信頼性の高い取引インフラを提供予定

個人投資家および機関投資家向けの垂直統合型ブロックチェーン対応テクノロジー

## ユーザーフレンドリーな トレーディング・テクノロジー

- **トレード・ゲートウェイとUIフレンドリーな注文管理システム**
- Prometheumの注文照合システムへの**内部取引ルーティング**
- **マルチブック、ナノ秒オーダーマッチング**
- **過去の複数精度の取引データ**
- **APIベースの専用リスク管理システム**
- 口座開設とサインインに統合された**複数の取引ウェブベース・インターフェース**



Prometheum

トレーディング・  
テクノロジー

API

## 開発者向けアプリケーション・プログラ ミング・インターフェース (API)

- 注文の送信と管理を行うための**RESTful (安全快適な) API**
- リアルタイムの非同期注文管理と通知のための**WebSocket API**
- 高度な注文タイプと注文リンクをサポートする**取引API**
- **高スループットのレベル1およびレベル2の市場データ用WebSocket**
- **シームレスなFIXプロトコルの統合により、複数の市場で迅速かつ信頼性の高い取引を実現**

暗号通貨ファンド、投資銀行、資産運用会社、  
個人投資家向けに精密に設計。

高頻度取引、マーケットメーカー、  
および定量戦略の開発に最適。



Broadridgeの清算システム・インフラとの強力なバックエンド統合による効果的なテクノロジーの提供。

Prometheumは、電子配信、原価計算、税務報告の分野における大手FinTechソリューションプロバイダーと契約を締結。



本プレゼンテーションのいかなる内容も、FINRAまたはその他の規制当局がPrometheumの事業、またはPrometheumが提供する可能性のあるいかなる商品またはサービスを保証または支持していることを示唆するものではありません。

© 2024 Prometheum  
Confidential

03

## 経営陣紹介

# Prometheum is led by a strong and experienced team



**Marty H. Kaplan**

会長

Marty Kaplanは、2017年9月よりPrometheumの会長および取締役を務めています。1975年に共同設立した法律事務所Gusrae Kaplan Nusbaum PLLCの経営メンバーであり、米国屈指の証券・規制弁護士として知られています。Marty は、金融サービス業界における幅広い関係者を代表し、規制および執行事項、内部および法執行機関の調査、FINRA および SEC との複雑な和解交渉を担当しています。Marty はニューヨーク・ロースクールで法学博士号を、ニューヨーク市立大学で文学士号を取得しました。



**Benjamin Kaplan**

共同最高経営責任者（共同CEO）

Benjamin Kaplan は Prometheum の共同最高経営責任者（Co-CEO）兼創業者です。Prometheum を設立する前は、Gusrae Kaplan Nusbaum PLLC のパートナー兼顧問弁護士を務めていました。Gusrae Kaplan では、FINRA/SEC の執行および規制問題に重点を置き、証券、企業、商法を専門としていました。Benjamin は、証券会社および清算機関の規制コンプライアンス、証券会社の設立と運営、企業構造、米国に拠点を置く外国証券会社の指導、その他証券会社関連業務において経験を積みました。Benjamin は、ニューヨーク州弁護士資格を有する弁護士です。Benjamin は、シリーズ 7、シリーズ 24、シリーズ 99 のライセンスを保有しています。



**Aaron Kaplan**

共同最高経営責任者（共同CEO）

Aaron Kaplan は Prometheum の共同設立者兼共同最高経営責任者です。Prometheum 設立前は、Gusrae Kaplan Nusbaum PLLC の弁護士として、証券業界における分散型台帳技術の応用に重点的に取り組んでいました。また、カリフォルニアを拠点とする地域証券会社でも勤務しており、証券免許（シリーズ 7、63、55、4、24、27、53）を取得しています。アロンはウィスコンシン大学マディソン校で学士号を、トーマス・ジェファーソン・ロースクールで法学士号を取得しました。



**Gareth Jenkins**

最高技術責任者（CTO）

Gareth Jenkins は Prometheum の CTO です。エキスパートシステム開発者であり、ブロックチェーン技術者の一人です。Gareth はブロックチェーンアプリケーションと関連技術の初期の事例のいくつかを開発しました。彼の Bitbind プロトコル（2014）は、トランザクションブロックチェーン上のデジタルアセット作成の問題を取り上げ、解決しました。Deckbound カードシステム（2015）は、消費者向けアプリケーションにおけるブロックチェーンの最初の使用例の一つを示しました。ガレスの経歴は、主に金融、ブロックチェーン、多人数参加型ビデオゲーム分野における、さまざまなプラットフォーム、システム、テクノロジーのシステムアーキテクト、エンジニア、リーダーとしてのものです。

# Prometheum is led by a strong and experienced team



**Rosemarie Fanelli**  
最高規制責任者 (CRO)

Rosemarie Fanelliは、連邦証券法および自主規制機関 (SRO) の要件、方針、手続きに関するPrometheumの規制業務およびコンプライアンスを監督しています。Prometheum入社前は、14年間FINRAに勤務していました。Roseは、デジタル資産に関する政策課題に取り組むことを主な目的とするFINRAのデジタル政策グループのメンバーでした。彼女はニューヨーク・ロースクールで法学博士号、ペース大学で MBA、ニューヨーク大学スターン・スクールでリスクマネジメントの修士号、マンハッタン・カレッジで金融とコンピュータ情報システムの理学士号を取得しています。ローズは弁護士であり、ニューヨーク州弁護士会の会員でもあります。彼女はシリーズ7とシリーズ27のライセンスを保持しています。



**Albert P. Meo**  
最高財務責任者 (CFO)

Al Meo は最近、Prometheum Inc. の最高財務責任者 (CFO) に就任しました。Al は、金融サービス業界で 30 年以上のキャリアを積んでいます。Salomon Brothers、Goldman Sachs、そして最近では Morgan Stanley といった一流のウォールストリート企業で上級管理会計士を務めてきました。Al は、証券会社の規制や米国会計基準 (GAAP) に基づく会計・報告問題について幅広い知識を有しています。彼はSIFMAの資本および証拠金委員会の活発なメンバーであり、現在は財務管理学会諮問委員会の副社長を務めています。同委員会は、会計、財務、規制報告業務に従事する金融サービス専門家の教育促進を目的とした団体です。



**Joseph Zangri**  
最高コンプライアンス責任者 - ProCap/ProATS

Joseph Zangri は、ProATS および ProCap の規制コンプライアンスプログラムの策定と実施を監督しています。このプログラムには、審査、調査、書面による方針および手順、全事業部門にわたるコンプライアンス要件の調整、SEC および FINRA が公布する適用される規制ルールの遵守などが含まれます。Joseph は証券業界で 25 年以上の経験があり、NFA および Bloomberg LP で要職を歴任しました。Joseph は、ニューヨーク州立大学アルバニー校で経営学の理学士号を、フォーダム大学ロースクールで法学士号を取得しています。



**John Tornatore**  
事業開発責任者

John Tornatore は Prometheum の事業開発担当責任者です。John は、証券、デリバティブ、暗号通貨の資産クラスにおいて 20 年近くの経験を有しています。Prometheum 入社前は、Small Exchange、Cboe、Zacks Investment Research で指導的役割を担っていました。John はペンシルベニア大学ウォートン・スクールのエグゼクティブ教育プログラムを受講し、ノースイースタン大学で MBA、トレド大学で金融および金融管理サービスの学士号を取得しています。ジョンは現在、証券外務員資格 (シリーズ7) および証券外務員資格 (シリーズ63) を保有しています。

# 免責事項

本パンフレットは、本パンフレットで言及されているか否かにかかわらず、Prometheum Inc.、Prometheum ATS、Prometheum Capital（総称して「Prometheum」）またはその他の第三者が、有価証券、その他の商品またはサービスの販売の勧誘、購入の申込みの勧誘、または推奨を行うものではありません。さらに、本パンフレットの内容は、いかなる投資または有価証券の売買または保有を推奨するもの、あるいはいかなる投資戦略または取引を行うことを推奨するものとして解釈されるべきではありません。Prometheumは、本パンフレットで取り上げた有価証券、製品、またはサービスが特定の投資家に適していることを表明するものではありません。投資、投資戦略、有価証券、または関連取引がご自身に適しているかどうかは、ご自身の投資目的、財務状況、リスク許容度に基づいてご自身で判断していただく必要があります。特定のビジネス、法律、税務状況については、ビジネスアドバイザー、弁護士、税務会計アドバイザーに相談してください。

本資料は予備的なものであり、概要をまとめたものに過ぎません。いかなるオファーまたは勧誘も、認定投資家に対してのみ、私募目論見書、認定投資家アンケート、および当該オファーに関連して配布されるその他の関連書類（以下「オファー書類」といいます）によってのみ行われます。オファリング資料には、当社の目的に関する追加情報、および当社に関する投資判断において重要な税務情報、特定のリスクおよび利益相反の開示が含まれています。本プレゼンテーションに記載されている情報はすべて、議論を目的としたものであり、完全または最終的なものではなく、オファリング資料によって全面的に修正されます。本プレゼンテーションに記載されている記述または条件が、目論見書に記載されている記述または条件と矛盾または相反する場合は、目論見書が優先します。

投資損失が発生し、投資家が投資の一部または全部を失う可能性があります。当社の目標、戦略、または事業が成功することを保証または表明するものではなく、当社の業績は時間とともに大幅に変化する可能性があります。ここに記載されている内容は、当社への投資を「保守的」、「安全」、「リスクフリー」、「リスク回避」とみなすべきであることを意図したものではありません。経済、市場、規制、その他の状況により、当社の目的、戦略、または業務内容に変更が生じる可能性もあります。

本プレゼンテーションおよび本プレゼンテーションに含まれる情報は機密情報であり、意図された受信者以外には、その全部または一部を開示することはできません。本プレゼンテーションまたは本プレゼンテーションに含まれる情報の全部または一部の無断複製、配布、送信、表示、出版を禁じます。

本資料に記載されている、歴史的事実でない記述は、現在入手可能な情報に基づき、当社の信念、仮定、および将来の事象に関する予測に基づく「将来の見通しに関する記述」です。これらの将来の見通しに関する記述は、当社の提案する事業および業務に関する数多くの不確実性や要因、ならびに資本市場に関する不確実性（その一部は予測が困難であり、その多くは当社の管理の範囲外である）の影響を受けます。ここに記載されている将来の見通しに関する記述は、当社が最初にこれを送信した日に当社が入手可能な情報に基づいています。たとえ経験や将来の変動により、ここに明示的または黙示的に示された記述が実現しないことが明らかになったとしても、当社は将来の見通しに関する記述を公的に更新または修正する義務を負いません。



# リスクについて

Prometheumへの投資には、以下に挙げるものを含む（ただし、これらに限定されない）重大なリスクが伴います。投資を検討されている方は、Prometheumへの投資の妥当性を判断する際に、以下のリスク要因の概要を慎重に検討し、当社の私募目論見書の「リスク要因」の項を慎重に検討する必要があります。

現在まで、当社は開発努力のための資金調達と、デジタル資産証券ATSおよび特定目的仲介業者としての認可取得に専念し、また、当社のトレーディングエコシステムの立ち上げに必要な技術とインフラの開発にも取り組んできました。しかし、これらの取り組みが成功する保証はありません。

ProATSが顧客を確実にオンボードし、ProATSでの取引が開始されるという保証はありません。ProATSの運用を成功させられない場合、トレーディングエコシステムを開始できず、**投資家が投資資金をすべて失う可能性があります。**

FINRAがProCAP CMAを承認し、デジタル資産証券の清算と決済が可能になったとしても、トレーディングエコシステムの開発と立ち上げに成功する保証はありません。また、トレーディングエコシステムの立ち上げに必要なインフラを整備できたとしても、トレーディングエコシステムが成功する保証はなく、SECおよびFINRAへの登録を維持できる保証もありません。また、将来的に事業停止につながるような事態が発生しないという保証もありません。

ブロックチェーンベースの証券取引法に準拠した証券会社帳簿および記録管理手順の開発に成功しない可能性があります。さらに、証券会社がブロックチェーンを使用してデジタル資産証券の帳簿および記録を管理する方法に関する指針は限られています。

当社は、SEC のポリシー・ステートメントで提供された指針に従い、ProCAP のカスタディ顧客が保有するデジタル資産証券を預かる予定です。ポリシー・ステートメントで提供される救済措置は、2026年2月までの5年間有効です。もし、5年間の期間が終了した後、SECが当該救済措置を変更または撤回し、当社が証券取引法規則 15c3-3に準拠した顧客のデジタル資産証券の保管を提供できない場合、当社の事業および財務状況に重大な悪影響を及ぼす可能性があります。

もし、当社がポリシー・ステートメントに規定された状況下で、ProCAPを特別目的ブローカーディーラーとして営業を開始できる場合、ProCAPが特別目的ブローカーディーラーとしてポリシー・ステートメントに規定された状況と一致した方法で営業を行っているかどうかを確認するために、FINRAおよびSECのスタッフによる審査を受けることになります。このような審査の結果、FINRAまたはSECの職員がProCAPがポリシー・ステートメントに違反したと判断した場合、ProCAPは強制措置の対象となり、**当社の事業に重大な悪影響を及ぼす可能性があります。**

デジタル資産証券（以下「DAS」）への投資や取引には、高いリスクが伴います。デジタル資産の規制については不確実性があります。SIPCによる保護は、お客様が保有または取引するDASには適用されないものと考えてください。DASの取引には、詐欺、操作、盗難、損失など、重大なリスクが伴います。DASの取引には、評価、価格変動、流動性など、重大なリスクが伴います。